

パブリック・コメントの実施結果について

- (1) 意見募集期間 平成 30 年 12 月 21 日 (金) ～平成 31 年 1 月 18 日 (金)
- (2) 公表内容 第三期 土浦市生活排水対策推進計画 (案)
- (3) 公表場所等 環境保全課窓口, 情報公開室, 各支所・出張所,
各地区公民館での閲覧, 市ホームページへの掲載
- (4) 意見を提出できる方
 - ・市内に居住または市内に通勤・通学する方。
 - ・市内に事務所または事業所を有する個人および法人その他の団体の方。
- (5) 意見提出方法
 - ・意見等は, 指定様式を用いて, 市民生活部環境保全課に直接持参または郵送, ファックス, 電子メールによるいずれかの方法で提出のこと。
- (6) 提出された意見の数
 - 1 名 13 件
 - (ホームページ閲覧数 : 85 件)
- (7) 提出された意見と回答 (案)
 - 別表のとおり

別表

	意見	市の考え方								
1	<p>【表4-7 生活排水の処理形態別排出負荷量】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公共下水道以外の排出負荷量は、排出原単位と対象人口とで算出されていますが、公共下水道は対象人口比ではなさそうです。公共下水道数値が年度を追う毎に大きく増加する理由は何ですか。 ・もし生活排水以外の影響を加味しているならば、その将来推測が表の目標値に反映されていますか。 <p>P.29</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・公共下水道の排出負荷は、処理施設である霞ヶ浦浄化センターの放流水質、放流量などから排出原単位を算出し、さらに市内利用者数を乗じて算出しています。 公共下水道の数字の変動は、放流水質の変動が大きく影響を及ぼしています。 <p>P.54</p>								
2	<p>【表6-1 施設整備等による負荷量削減目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・表題目は目標値ですが、H29欄は実績値が記載されていますので何らかの注記が必要と考えます。 <p>P.34</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・実績値と分かるように、追記します。 <p>P.34</p>								
3	<ul style="list-style-type: none"> ・表4-7にも関連しますが、表の算出根拠である公共下水の原単位が大きく増加しています。増加理由は不明ですが、“近年5年平均”とあります。H39年度の推定値算出に“近年5年”の数値を基に算出して問題ないですか。 <p>P.29, 54</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・1の回答にお示ししたとおり、公共下水道の排出原単位の変動は放流水質の影響が大きいものの、霞ヶ浦浄化センターにおいて適正な管理を行っている結果であり、今後もこの状況が続くことが想定されることから、近年5年平均値を使用しています。 <p>P.54</p>								
4	<p>【表6-2 公共下水道整備計画】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「処理人口」は水洗化可能人口と理解した場合、このH39年度人口はH29年度に比して市民人口の減少以上に減少しています。また、処理面積が増加したにもかかわらず処理人口が減少しています。投資対効果を考えた場合、有効な施策と判断できますか。高度処理型浄化槽の優先的補助・補助増額等の方法も含めシミュレーションがなされていますか。 <p>P.35</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ご意見に基づき再度精査した結果、表6-2を次のように修正し、併せて表6-1も修正します。 <p>【修正案】</p> <table> <tr> <td>H39処理人口</td> <td>116,900人</td> <td>→</td> <td>119,260人</td> </tr> <tr> <td>H39水洗化人口</td> <td>112,211人</td> <td>→</td> <td>114,440人</td> </tr> </table> <p>P.34, 35, 58</p>	H39処理人口	116,900人	→	119,260人	H39水洗化人口	112,211人	→	114,440人
H39処理人口	116,900人	→	119,260人							
H39水洗化人口	112,211人	→	114,440人							
5	<ul style="list-style-type: none"> ・水洗化率は水洗化人口と処理人口との比で算出されていますが、世帯数で判断する方が良いのではないのでしょうか。最終結果が同等になるか否か不明ですが、H39年度にかけて市民人口は減少しますが、世帯数は漸増になっています。 <p>P.7, 35</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・水洗化率については、全国一律で人口を基準に算出しており、市の総合計画や他市町村の計画における指標についても人口を基準としているため、これらとの整合性や比較などの観点から、人口を基準とした目標値の設定としています。 <p>P.7, 35</p>								
6	<p>【表7-2 浄化槽法条検査目標受験率】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「計画の概要」に記載されているように“H29年度まで啓発にも積極的に取り組んできた”にも関わらず表3-8のような低い受験率になっています。しかしH39年度の目標値は非常に高く、啓蒙活動だけでこの目標値を達成することが期待できません。この数値の算出根拠または検討されている具体的な行動案を示してください。 <p>P.36</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・受験率の算出根拠については、県が策定している「霞ヶ浦に係る湖沼水質保全計画」において、県平均値を平成27年度33%から平成32年までに50%向上を目指しているものの、本市は、平成29年度29%と県平均値と開きがあることから、本市では平成34年度に50%を目指すこととしています。引き続き公共下水道への接続促進を図りながら、生活排水対策の取り組み内容とあわせて浄化槽の適正な維持管理について周知を図るとともに、浄化槽の検査主体である茨城県や茨城県水質保全協会に協力し、より効果的な啓発活動を検討します。 <p>P.36, 38, 39</p>								

	意見	市の考え方
7	<p>【第7章生活排水処理計画に関して】</p> <ul style="list-style-type: none"> 種々の啓蒙・教育が掲げられていますが、行政側が独自にかつ積極的に行動する具体的な内容がほとんどありません。またH29年度までの計画に掲げられていた内容と代わり映えしません。 <p>具体的な施策項目案を記載してはいかがでしょうか。この計画書を作成するのと並行して具体的な項目を検討しておかないとH35年度の間見直し結果は出せないと思います。検討してください。</p> <p>P.36</p>	<ul style="list-style-type: none"> 啓発活動については、土浦市家庭排水浄化推進協議会、土浦市環境基本計画推進協議会や各地区の市民委員会環境部等との協力体制を継続し行動します。 また、表7-5のとおり、それぞれの主体の役割分担のもと、市（行政）が取組む内容を推進します。 <p>P.36, 43</p>
8	<ul style="list-style-type: none"> 具体的な項目の検討がなされたならば、年ごとのアクションプランを作成し公表するようにしましょう。この積み重ねが良い結果を生み出すと思います。 <p>P.43</p>	<ul style="list-style-type: none"> 貴重なご意見ありがとうございます。 7の回答でもお示ししたとおり、表7-5にあります市（行政）の取組む内容をもとに事業を展開してまいります。特に⑤にあります「水環境教育・学習」については、様々な取組に対し、PDCAを回しながらより良い事業を展開します。 <p>P.43</p>
9	<ul style="list-style-type: none"> 第三期計画策定あたり、第二期の反省資料が何もありません。目標未達項目が多くありながら行政サイドは“ほぼ満足”しているように感じます。未達に終わった原因を明確にし、それを基に第三期の生活排水処理計画を考えて行かないと良い計画は出来ないと思います。 <p>P.29</p>	<ul style="list-style-type: none"> 本年度第1回土浦市環境審議会において、第二期計画の実績について審議していただき、第三期計画を策定しました。第三期計画をホームページで公開するにあたり、審議経過についても公開します。また、表4-4のとおり河川の目標水質は過半数で達成され、生活排水対策の効果が表れています。今後も市民の皆様のご協力をいただきながら、それぞれの主体の役割分担のもと実行することで、目標値に近づけていけるものと考えています。 <p>P.21, 43</p>
10	<p>具体的な行動案を記します。</p> <ul style="list-style-type: none"> 市民アンケートの結果を再分析し、発生源対策項目を精査し直しましょう。そして不要な項目は削除しましょう。また若い世代にも納得できる啓蒙内容を検討しましょう。 <p>P.37</p>	<ul style="list-style-type: none"> 発生源対策項目について、不要な項目はないと考えておりますが、各家庭ごとに取組みやすい項目、取組みにくい項目がありますので、家庭ごとに取組める項目を選択できるように記載しています。 <p>P.37</p>
	<ul style="list-style-type: none"> 現状の広域啓蒙活動から地域集中型の啓蒙活動にシフトしましょう。実績から判断し、新川・花室川・備前川流域地区、または原ノ前・虫掛地区など。 <p>P.21, 22</p>	<ul style="list-style-type: none"> 生活排水対策は、各家庭から排出される生活雑排水中の汚れを減らす取組も重要となりますので、引き続き広域での啓発活動を行ってまいります。そのようななか、適切な処理施設への接続、導入も重要でありますので、下水道への切替等接続案内については、地域を絞って戸別訪問等を今後も継続します。 <p>P.43</p>

	意見	市の考え方
	<ul style="list-style-type: none"> ・インフラ整備計画に関し、総合的な浄化改善値を考慮し重点目標を選定しましょう。 ・浄化槽点検率向上を目的として関連条例の整備を検討しましょう。 ・ディスポーザーの設置に関し認可制を検討し、浄化槽の点検報告が得られるシステム作りを検討しましょう。 	<p>貴重なご意見ありがとうございます。 今後の課題として検討します。</p>
	<ul style="list-style-type: none"> ・出前講座は、要請を受ける方向ではなく積極的に各種公民館を使い講座を実施するようにしましょう。 <p style="text-align: center;">P.41</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・今年2月に実施する環境問題地区懇談会では、生活排水対策についての周知を図ります。その後、各地区公民館において、地区長連合会や各地区市民委員会環境部と連携を図りながら、出前講座を増やします。 <p style="text-align: center;">P.41</p>
	<p>【表5-2 河川（市内）における目標水質】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・H19, H24, H29の数値は水質の実績値と見なされます。実績値の場合、表題欄への注記が必要と見なされます。 <p style="text-align: center;">P.32</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・実績値と分かるように、追記します。 <p style="text-align: center;">P.32</p>
11	<ul style="list-style-type: none"> ・目標値にすると、新規計画では天ノ川、境川、一の瀬川に対しての目標値を低く設定していることとなります。 <p style="text-align: center;">P.32</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・いずれの河川も国が望ましい水質として定めている環境基準を達成することを当計画の目標とします。 <p style="text-align: center;">P.32</p>
	<ul style="list-style-type: none"> ・実績値とした場合、一の瀬川の数値は1.5→1.4，花室川の数値は2.9→3.0 となります。表題欄への注記が必要と見なされます。（表4-4との整合） <p style="text-align: center;">P.21, 32</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・一の瀬川は、表4-4の市内の採水地点のデータとなるので、1.5となります。花室川の数字については誤りでしたので、3.0に訂正します。 <p style="text-align: center;">P.21, 32</p>
12	<p>【表4-6 生活排水・・・負荷原単位】</p> <p>“汲み取り”項目の排出負荷COD原単位数値が13.0²になっています。13.0と見なされます。</p> <p style="text-align: center;">P.28</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ご指摘のとおり、訂正します。
13	<p>P14上から5行目 土浦市家庭排水浄化推進協議会（19参照）とありますが、（P17）の誤りと思えます。</p> <p style="text-align: center;">P.14</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ご指摘のとおり、訂正します。